

記入例

出身学校（高校・高専）で作成

様式第4号(第2条関係)

卒業・卒業見込みのいずれかに○

) 1枚目

奨学生推薦調書																
校成績(令和8年3月卒業・卒業見込み)																
		1学年			第2学年				第3学年							
教科	評定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
国語			2					2				1	1			
地理歴史								1	1					1		
公民			1					1						1		
数学	1	1						2						2		
理科			1					1						1		
保健体育				1				1						1		
芸術			1					1								
外国語	1	1						2						2		
家庭			1													
情報			1													
専門学科																
評定別科目数	2	9	1				1	10	1			2	8			
高等学校評定平均値	評定	科目数	評定値 5×(5)=(25) 4×(27)=(108) 3×(2)=(6) 2×()=() 1×()=() 合計 A(34) B(139)	$\left. \begin{array}{l} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right\}$	$B = \frac{A}{ } =$	評定平均値 4.1	小数点第1位未満四捨五入。									

推薦する者の氏名

推薦する者（出願者）の
氏名を記入する。

(注意)

- 高等学校成績は各教科とも評定別に履修科目数を記入する。
- 卒業見込みの者の評定は記入日時点までのものとする。
- 学校指定書式の添付に代えて記入を省略して提出してもよい。ただし、その場合も2枚目の最後欄の日付、高等学校長氏名を記入し、職印を押印すること。

卒業見込みの者については、2学期終了時点までの評定を記入する。
各教科の成績を5段階で評価し、評定欄に該当の教科数を記入する。

記入例

(大学用) 2枚目

	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
特別活動の記録	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動
	(所見)	(所見)	(所見)
指導上参考となる諸事項	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
	(学習所見)	(学習所見)	(学習所見)
	(行動の記録)	(行動の記録)	(行動の記録)
	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)
	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)
	(進路等)	(進路等)	(進路等)

上記の者は、人物、学業ともに優良であって、学資の支弁が困難でありますので、松江市ふるさと奨学金奨学生として適當と認め、推薦します。

年　月　日

(あて先) 松江市長

高等学校または高等専門学校（高専）で作成する。
※ 既卒の方も出身の高校・高専で作成

高等学校長(氏名)

職　印